
シンポジウム(口頭講演) | シンポジウム | ミートロニクス～誘電体ミ－共振器の物理と応用

[16p-A205-1~10]ミートロニクス～誘電体ミ－共振器の物理と応用

高原 淳一(阪大)、藤井 稔(神戸大)

2023年3月16日(木) 13:30 ~ 17:55 A205 (6号館)

△：奨励賞エントリー

▲：英語発表

▼：奨励賞エントリーかつ英語発表

空欄：どちらもなし

13:30 ~ 13:35

[16p-A205-1]ミートロニクス～誘電体ミ－共振器の物理と応用

○高原 淳一^{1,2} (1.阪大院工、2.阪大フォトニクスセ)

キーワード：ミ－共振、メタサーフェス、多重極子

近年、高屈折率媒質からなるミ－共振器中の多重極子やトロイダルモード、アナポールによる光散乱の物理が注目を集めています。これは誘電体メタサーフェスを通じてイメージングやセンシング分野にも大きな影響を与えています。本シンポジウムでは本分野の若手研究者が一堂に集い、研究の現状と今後の方向性を探ります。